

釜ヶ崎夜間学校 ニュース

2012(平成24)年

3月14日号

第242号

少子化で小学校3つが廃校、新しく1つに統合される

これ、釜ヶ崎の周辺の話です。萩小廃校、今中に新小学校

区分	小学校		
	校数	児童数	1校当たり
浪速区	9	1,150	128
西成区	14	3,390	242
生野区	19	5,206	274
北区	11	3,297	300
大正区	11	3,413	310
中央区	7	2,189	313
福島区	9	2,873	319
東成区	11	3,712	337
港区	11	3,754	341
此花区	8	3,066	383
住之江区	15	5,862	391
天王寺区	8	3,168	396
西淀川区	14	5,572	398
旭区	10	4,080	408
淀川区	17	7,029	413
西区	8	3,321	415
東淀川区	17	7,630	449
東住吉区	14	6,321	452
平野区	23	11,088	482
都島区	9	4,509	501
住吉区	14	7,201	514
城東区	16	8,391	524
阿倍野区	10	5,253	525
鶴見区	12	7,017	585
大阪市計	297	118,492	399

さて、この話、釜ヶ崎の街にどのような影響があるのでしょうか？

釜ヶ崎周辺の三つの小学校が廃校になり、新しく今宮中学校の敷地内に小学校が一つできるということが、本決まりとなったようです(平成27年3月廃校・4月開校予定)。

廃校になる小学校は、センターの南にある萩之茶屋小学校、地下鉄花園町駅・イズミヤの真向かいにある弘治小学校、自彊館本館の西にある今宮小学校の三校です。

廃校の理由は、子どもが少なくなったため。左の表は、大阪市内各区の小学校の数と児童数ですが、一校当たりの児童数で見ると、西成区は、浪速区に次いで少ないことが分かります。最大の鶴見区と比べると半分以下です(昨年5月1日の数字です)。

下の表は、西成区内小学校の学年毎の学級数と児童数です。釜ヶ崎地区内にある萩之茶屋小学校は児童数66人で、4年生と5年生に

	普通学級数						合計児童数			学年当
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男	女	計	
萩之茶屋	1	1	1	-	-	1	42	24	66	11
今宮	1	1	1	1	1	1	70	63	133	22
弘治	1	1	1	1	1	1	56	60	116	19
3校計	3	3	3	2	2	3	168	147	315	53
津守	1	1	1	1	1	1	38	44	82	14
北津守	1	1	1	1	1	1	63	62	125	21
松之宮	1	1	1	1	1	1	75	51	126	21
梅南	1	1	1	1	1	1	77	90	167	27
長橋	1	1	1	1	1	1	120	93	213	36
天下茶屋	2	2	2	2	2	2	159	138	297	50
玉出	2	2	2	2	2	2	152	146	298	50
橘	2	2	2	2	2	2	167	183	350	58
岸里	2	3	2	3	2	2	221	217	438	73
千本	2	3	2	2	3	3	225	249	474	79
南津守	3	3	2	3	2	2	280	225	505	84

ついては、児童数が少なすぎて、学年別の学級編制できず、4・5年で一クラスになつていきます。児童数を単純に6で割つても1学年11人。これでは教育上あるいは人間関係を多様に経験する意味でも支障がある、可愛そうではないか、ということ、早くから、どこかと統合するという話が出ていました。

表を見ると、周辺では、津守・弘治が同じように児童数が少ないことが分かります。今宮は、まだマシなようすが、住民票に基づく推計人口によると、これから先激減で、児童数の回復見込みが立たないということのようです。

そこで、26号線東側の3校統合ということになったようです。今宮中学校も生徒数149人で、西成区内中学校では最も生徒数が少ないこともあり、中学校の敷地内に小学校を建てれば、とりあえず賑やかになるといふこと。

これだけでみれば、畑が多かった今宮村の時代に戻ったような話です。津守は、津守村でした。

さて、これは、子どもの話、子育て世代に関する話で、高齢単身者が多い釜ヶ崎住民には関係のない話であるといつて済ませられることでしょうか？

今宮中学校の生徒数をみても、推計人口の予測をみても、10年、20年先はお先真つ暗。そこであきらめて、西成区の半分を畑にすると考えればいいのですが、子どものぶんどり合戦に参加して、子育て世代が住みなくなるまちづくりをする、というのが大方の意見のようです。

「街の環境整備」は多分、止められない。とすれば、いま、それぞれがどうすべきでしょうか。生活保護制度活用で転身し、まちづくりへの発言力を強化すべき時では・

中学校	学級数				児童数			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
今宮	2	2	2	6	44	52	53	149
鶴見橋	2	2	2	6	63	72	71	206
梅南	2	2	3	7	81	83	85	249
天下茶屋	3	3	3	9	113	111	112	336
玉出	3	3	3	9	114	119	107	340
成南	4	4	4	12	149	159	148	456

今宮中学校も1年生は44人、小学校を敷地内に建てても、中学校に入る子どもは順送りなので、中学生が将来的に増えるわけではない。そこで、「子育て世代に魅力あるまちづくり」。分からないではないが、貧乏人の意見も取り入れてもらう力を！

市更相は釜ヶ崎（あいりん地域）の福祉相談窓口です。

夜間宿所利用・炊き出し利用、センター周辺や公園での野宿・仮小屋生活から、アパート生活へ！

市立更生相談所（市更相）は、釜ヶ崎（あいりん地域）内の簡宿利用者、夜間宿所利用者、そして、地区内で野宿する人を担当する福祉の相談窓口です。

1) 医療相談

体の調子の悪い人は、医者を紹介してもらえます。大概は医療センターです。

2) 施設相談

2～3日、三食風呂付きで体の調子を整えたい人は、三徳寮の生活ケアセンターの利用を相談してみてください。

2～3日でなく、長期に施設に入って、体力の回復や過度の飲酒やギャンブル依存などの悪い生活習慣を改善したい人は、長期の寮（生活保護施設）への入所を相談しましょう。生活保護の中の施設保護です。

3) 居宅確保相談

住居のない人が、アパートやマンションを借りて、生活保護の中の居宅保護を申請することができます。この場合は、医療相談でも施設の相談でもなく、居宅保護の相談であることをはっきり、職員に伝える必要があります。